

議会だより

# 東くら

第150号

令和3年  
8月10日発行

発行 鹿兒島県東申良町議会  
編集 広報広聴常任委員会  
電話 0994-63-3132(直通)



関連記事 P.20

楽しく  
プレーしたい

6月議会	2
その予算ちょっと待った!	6
一般質問「多様性を考えた公共施設等」	10

# 排水路を見直し



補正  
予算

令和3年第2回定例会は、6月7日から6月16日までの10日間の会期で開きました。一般会計補正予算、特別会計補正予算等すべて原案のとおり可決しました。(6月議会の内容 p.2~9)

一般質問には5人の議員が登壇し質問しました。(関連記事 p.10~15)

予算額  
**850万円**



**溜水の排水路対策が前進**  
シラス対策1号排水路の測量設計や対策案検討のための測量業務委託料として、850万円の予算を決めました。

▲左手側の排水路からあふれ出た水が、町道や田んぼへ流れ込んでいる。



宮地 彰さん  
(溜水)

## 近隣住民からひとこと

大雨で排水路の水があふれ出し、道路は冠水、木切れや竹、空き缶、ビンは田畑に流れ込み、稲は水没してしまう惨事に、大変困惑しています。  
排水路を拡幅していただき、このような水没による被害がなくなることを望みます。

大崎町の永吉原台地(上記地図A)、溜水原台地(上記地図B)の排水路が、大雨時には度々あふれ出し、大量の雑木や竹等が溜水の水田に流れ込み被害をもたらしていました。この排水路は、大崎町永吉原の区画整理に伴う、排水路が、近年の大雨で畑地の排水量増加で特に、県道(上記★印)の暗渠(地下にある水路)が障害の一因となり被害をもたらすものです。早急な改良工事が望まれます。

# 大雨で容量不足の

予算額  
**4115万円**



東串良町に  
初設置



## 看護小規模多機能型 居宅介護施設整備へ補助金

この施設の整備事業に対して上限4115万円の補助金を決めました。

この補助金の財源は、全て鹿児島県から支出されるものです。（県支出金）

なお、この補助金を活用して南の太陽（事業者）が、池之原地区に同施設を建設します。

### どんな施設なの？

●利用者…介護認定1～5であれば利用可能（町民限定）。

●登録定員…29名以下

●利用時間…主治医と看護小規模多機能型居宅介護事業所の密接な連携のもと、医療行為も含めた多様なサービスを24時間365日利用することができ。

●サービス内容…看護小規模多機能型居宅介護事業所の介護支援専門員が「通い」「泊まり」「訪問（看護・介護）」のサービスを一元的に管理するため、利用者や家族の状態に即応できるサービスを組み合わせることができ。

## 柏原分団の消防車両を更新

石油貯蔵施設立地対策等交付金を活用し、(株)鹿児島消防防炎から一台購入します。



### 消防団長からひとこと

柏原分団の消防ポンプ自動車は、平成17年3月に購入したもので、16年が経過しています。日ごろから点検・整備等は行っていますが、迅速な消防活動にあたれると期待しております。



消防団長  
松田 重美さん  
(唐仁)

## 老朽化したホイールローダーを一新

堆肥センターにあるホイールローダーを新規購入するため、入札を行い、JA鹿児島もつぎが落札しました。前回のものからワンサイズ大きくなり、仕事の効率化が図られます。旧車は、競売にかけられます。

- 車両 小松WA2000-8
- バケット容量 2.0m<sup>3</sup>
- 運転質量 10135kg

契約金額  
**1639万円**



## 児童、保護者の安全を確保



池之原小学校の駐車場を安全に使用できるように整備の予算を決めました。

### 《工事の内容》

- 小学校側の4台分の駐車スペースは軽自動車専用標示
- ガードレールを設置(ピシクのライン)
- 片方の車輪止めを設置(赤印)
- 片側通行の標示(白矢印)

### 校長からひとこと

今回、議会において車止めや児童の通路の設置の予算化を図っていただきありがとうございます。この設置が完了すれば、これから保護者の方々は安心してPTA駐車場を利用することができそうです。今後とも児童の安全確保を最優先にした学校教育を進めてまいります。



池之原小学校  
川畑 浩二 校長

## 国からひとり親世帯以外の低所得者に給付支援



新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯に対し、生活の支援を行うものです。「子育て世帯生活支援特別給付金」の予算を決めました。

### 問い合わせ先

福祉課 (☎63-3103)



民生委員  
池田 美津子 さん  
(池之原)

### 民生委員からひとこと

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、少しでも多くの方の生活が安定して、よくなることを望みます。

## 委員会設置

### 議会活性化調査 特別委員会が設置される

議会では常任委員会、特別委員会が設置されています。今回この議会活性化調査特別委員会を設置することにより、幅広いテーマに取り組むことで、町民の皆様のご意見・ご要望にいち早く対応が可能になると期待されます。

### 【設置目的】

二元代表制下における議会の使命と機能及び議員の自己研鑽による資質向上など、議会のあり方や役割、議会の活性化策について調査する。

この特別委員会は、議長を除く9名の委員で構成されます。  
(正副委員長については、下記のとおりです。)

この委員会で議員間の問題はもちろんのこと、町民の皆様の声を反映させ、解決に向け、スピード化したいと思っております。ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。



委員長  
牧原 完治

委員長を補佐し、常任委員会と特別委員会では解決できない問題点をこの会で対応できるように頑張りますので、よろしくお願い致します。



副委員長  
児玉 勇治



大雨時には通行に支障があるため、舗装と排水路を望む

## 陳情2件採択

### ■新川西中農道の道路整備について

#### ▼陳情者代表

前川 弘（新川西1611-2）

▼**審査報告** 未舗装で路面がでこぼこしている状態であった。また、建設課長が雨の日に事前に確認を行ったところ、道路のあちこちに水溜りができ、交通に支障があることを確認したとの説明があった。

▼**審議結果** 全会一致で採択

### 委員会での質疑

町が砂利をまけないか

#### 問

でこぼこの対処として陳情者等が自ら砂利を入れていようだが、町で対応できないか。

#### 答

要望されたら、町費で対応したい。

過疎債を使うと事業はいつ頃か

#### 問

過疎債を使えるとなればいつ頃になるか。

#### 答

過疎計画にのせて議会の議決等必要となるので、早くても再来年頃になるのではないかと思う。

工事費用は

#### 問

陳情のとおり工事を行うとなれば、費用はどのくらいかかるか。

#### 答

まず測量からになると思うが、現時点での回答はできない。

■義務教育費国庫負担制度負担率の堅持及びゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の陳情

#### ▼陳情者

小蓬原昭雄

（新川西4495-11）

▼**審査報告** 子どもたちのゆたかな学びの実現のためには、自治体間の教育格差が生じることがないように、国が財源保障し教育の機会均等と水準の維持向上をはかることが必要である。

▼**審議結果** 全会一致で採択

#### 意見書の提出を決定

学校現場では、新学習指導要

領への対応だけでなく、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。国の施策として定数改善にむけた財源を保障し、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。次の措置を講じられるよう強く要請します。

### 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

1. 計画的な教職員定数改善を推進すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣



道路改良前に行う測量関係の予算が計上された（池之原大隅線）

# その予算ちよこつと待った！

## 附帯決議

測量設計監理業務委託料 1400万円

今回6月議会会で提出された予算の中に、町道池之原大隅線の測量設計監理業務委託料として1400万円が計上されていました。この予算に対し、教育産業常任委員会では現地を確認し、町長や建設課長から詳しい説明を受け、調査した結果、附帯決議を提出することに決定しました。

### ? 附帯決議とは

議案が可決される際に町長に対し執行等について議会としての希望や要望事項を意思表示するものです。法律的な効果はないですが、政治的な効果を目的として行われるものです。

今回の場合は、池之原大隅線の測量関係の予算（1400万円）が計上されていました。この予算に関し、議会は「今行う必要があるのか」等を調査した後、町長に対して、『緊急性の高いものから整備してほしい』と要望しました。

## 予算への質疑

### この路線を選定した理由は

**前田** 測量設計監理業務委託料 1400万円は、町道池之原大隅線の改良事業であると説明を聞いたが、この路線を選定した理由は。

**町長** 平成25年度から過疎計画にのせて順次事業を実施していく大変重要な路線の一つであった。

### 住民から要望があったのか

**前田** この路線に隣接するにぎやかタウン雪山の住民を初め、地域住民などから町に要望があったのか。

**町長** 陳情や要望はない。

### どこへ避難する道路なのか

**前田** 委員会での説明の中で、避難道路としても必要だと言われた。避難道路として必要であれば、あそこを通って、どこに避難をするのか。

**町長** あらゆる角度から検証し、再検討できればと思ってる。

### 住民ニーズが優先ではないか

**前田** 柏原の寺町など、狭い道路にこのような予算を回したらどうか。

**町長** 調査委託業務であり、調査だけである。消防車、救急車とか入らないところは、再度検討できればと思う。

### 予算は、どう活用されるのか

**前田** この委託料は、具体的にどのような業務が委託され、その後、改良事業にどのように活用されていくのか。

**建設課長** 路線の調査、用地の調査、路線周りの家屋を調査する。さらに路線の調査の中で、※CBR試験等をして、この道路が大きな車などに対応するか調査する。※CBR試験とは：地盤を調査し、土の支持力を調べるものです。

### 調査後の計画は

**上園** 調査だけして後はどうするのか。

**町長** 来年度以降、建設に入るとき、いただいた意見を調査・加味しながら発注したい。

## 議案第32号

「令和3年度東串良町

一般会計補正予算(第3号)」  
に対する附帯決議案

### 提出者

上園 ミキ議員

### 賛成議員

西園 貞美議員

前田 隆 議員

泊 重巳議員

宮地 利雄議員

瀬戸山讓一議員

### ■附帯決議の全文

令和3年度東串良町一般会計補正予算(第3号)では、測量設計監理業務委託料として1400万円が計上されている。

### ■町当局の予算説明

この事業計画では、大崎町側がセンターラインを入れた道路拡幅整備をつい最近済ませた関係もあり、その延長上にある本町側の823mも整備し、国道220号線が渋滞したときの幹線道路としての役割や、防災上の避難道路として整備したいとのことであった。また、道路の両肩に草等が生えているため約5m位の幅員となっているので、これも整備したいとのことであった。

### ■委員会での調査・考察

町道池之原大隅線は旧鉄道の敷地跡であり、本町において現在の道路はかなり以前にセンターラインはないものの道幅7mに整備した経緯がある。町当局の説明にあった雑草による幅員への影響は、除草作業等を行えば十分に解消できる問題である。去る6月9日に教育産業常任委員会では現地調査を行ったが、十分な幅員もあり、路面上の傷みなどもなく、交通の支障や不便さもないことを確認した。また、地域住民からの道路整備や排水対策などを訴える陳情等も出されておらず、町当局が目的とする国道220号線が渋滞したときの幹線道路としての役割や、防災上の

避難道路としての役割も現在の状況で十分に対応できるものであった。

さらに、この路線の隣接地には、土地陥没によりその対策として多額の町費を支出した「にぎやかタウン雪山」がある。その解決までに長い年月を要したところであるが、宅地そのものには抜本的な対策工法は施されてはおらず、現在においても企画課で土地陥没に関する調査が継続して実施されている。この路線の道路整備が行われるとなれば、大型車両等の交通量が増えることが予想され、その交通による振動で、隣接する住宅用地の陥没を誘因するのではないかと、一方では危惧される

### ■議会としての結論

町当局をはじめ町議会へは、町民から真に道路整備など要望する陳情が数多く出されている。今定例会においても、新川西中地区の住民から里道の整備陳情が出され、現地調査の結果、整備する必要性を確認している。また、防災・減災特別委員会では、非常時に対応できない道路を数ヶ所調査したことがある。例えば、一部地権者の同意が得られず整備ができなかった経緯がある柏原の寺町などは住宅密集地であるが、救急車も通れない道路状況であり早急な対策の必要性がある。(写真①)また、施設園芸を営む方からも排水対策を講じた道路整備も数ヶ所出されている。このように生活道路や農業経営上の必要性から数多くの陳情が出され、諸問題から未処理となっている案件も数多くあるものと思われる。(写真②)

以上のことから、今回計上された測量設計監理業務委託料1400万円については、次のとおりの使い途を求めるものである。

町民・団体等から出された陳情等で未処理となっているものについて、今一度十分な調査・精査を行い、緊急性、必要性の高いものから順次整備することを求める。



写真①：救急車が通れない柏原の寺町線



写真②：排水機能が低い永峯地区農道

侵食が著しい区域を優先して対策を！

# 柏原海岸の侵食(浜がけ) 対策を要望

令和3年  
6月  
現在



▲Aの時点より落差が拡大している

地域住民の憩いや、観光資源としての柏原海岸において、度重なる侵食の進行により防風林や民家への影響も懸念される中、浜がけは成人の高さを超える危険な箇所も発生しており、平成31年2月の調査のときより、深刻な状況となっております。  
そのため、侵食対策にむけて早期に着手するよう鹿児島県知事に対し意見書を提出することを全会一致で決めました。

写真A

平成31年  
2月  
時点



## 柏原海岸の侵食対策の早期着手を求める意見書

1. 柏原海岸の侵食対策事業検討委員会（以下「検討委員会」という。）を設置し、そのための予算を計上すること。
2. 検討委員会で柏原海岸の侵食の原因の追究とその対策について調査すること。
3. 検討委員会に外部の専門家の意見も取り入れること。
4. 検討委員会として活動（調査・検討など）する際は住民への十分な説明と合意形成をおこなうこと。
5. 侵食対策事業について必要な整備と指導・助言を早急に実施し、侵食が著しい区域を優先して志布志湾地域全体での侵食対策を実施すること。

提出先：鹿児島県知事

# 6月議会

## 議案等に対する議員の賛否状況

**採決**とは、議長が議案等について出席議員に賛否の意思表示を求め、それを集計することを言います。

**表決**とは、議員が議長の採決に応じて、賛成・反対の意思表示をし、議会の意思決定に参加することを言います。表決には、起立によるもの、投票によるもの、異議の有無の確認のみを諮る簡易採決の方法があります。

※過半数で議決すべき場合には、議長には表決権がありません。

(備考:○…賛成 ×…反対 -…表決権なし)

議案等の番号	件名	賛否の意思表示										議決結果
		小川	児玉	瀬戸山	牧原	西園	泊	前田	上園	宮地	田之畑	
議案第30号	ホイールローダー購入契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
議案第31号	東申良町税条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	<b>解説</b> : 条例の文言等の見直しによるもの。											
議案第32号	令和3年度東申良町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
発議第1号	議案第32号「令和3年度東申良町一般会計補正予算(第3号)」に対する附帯決議(案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第33号	令和3年度東申良町介護保険事業(保険事業勘定)特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	<b>解説</b> : 国や県への返還金等3,346万円を追加し、総額9億9,446万円となるもの。											
議案第34号	消防ポンプ自動車購入契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第35号	令和3年度東申良町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
発委第2号	議会活性化調査特別委員会の設置に関する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
発委第3号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
発委第4号	柏原海岸の侵食対策の早期着手を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決

### あの質問 どうなった?

定例会での一般質問で取りあげた質問や提言、要望のその後をお知らせします。

**Q.** 若い後継者が全共に行けるような手立てを (令和3年3月質問) (前田 隆議員)

**A.** 個人には出せないが、振興会あたりで要望してほしい。



全国和牛能力共進会出品対策事業補助金を新設しました。(令和3年6月補正予算にて対応)

- 重点区: ①第6区(総合評価群)、②第3区(若雌の2)、③第2区(若雌の1)
- 対象者: 65歳未満で全共及び各共進会に向けて意欲的に取り組む方。
- 補助率: セリ価格(消費税・手数料除く)の2割。1頭あたり20万円を上限。

**Q.** 本町の女性管理職(課長職)の割合は? (令和3年3月質問) (小川 香織議員)

**A.** 0パーセントである。



令和3年4月1日付で、本町初の女性課長が誕生しました。

(議会事務局長 浜屋啓子氏)

**【女性の割合】**

課長	1名 (11名中)	9%
課長補佐	0名 (16名中)	0%
係長	7名 (19名中)	36%
	(7月1日 現在)	

6月議会の一般質問へGO!!

# 一般質問

# 町政を問う

## 一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねます。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。

本町議会の質問時間は、質問と町長等の答弁をあわせて1人60分以内となっています。

### 小川 香織 (11 ページ)

- 多様性を考えた公共施設の整備
- 中学校校舎から体育館までの通路整備

### 児玉 勇治 (12 ページ)

- 国道 448 号の県予算の使用目的
- 災害ごみの仮置き場

### 宮地 利雄 (13 ページ)

- 戸別受信機の一斉点検を
- 給付型奨学資金を給付できないか

### 牧原 完治 (14 ページ)

- 漁協関係者へのコロナ支援は

### 瀬戸山 譲一 (15 ページ)

- 議会と執行部は一丸となるべき

※掲載内容については、質問者が質問と答弁を要約し、東串良町議会広報広聴常任委員会が編集したものです。

## 会議録の設置

定例会や臨時会の会議録は、次の町内3箇所に設置しています。また、町のホームページでも見ることができます。

☆役場 1階ロビー本棚 ☆福祉センター  
☆総合センター

是非ご覧ください！



東串良町HP  
QRコード



小川 香織 議員

# Q. 多様性を考えた公共施設の整備を

# A. 必要性に応じ、検討する

**小川** 庁舎内には授乳室の設置やベビーベッド、ユニバーサルベッド、妊産婦のための駐車場の区画がない。これは現庁舎がこれらの考えを想定していないため、場所の確保が進まないのだからと考えていた。

新しくできたマルマリンでも、利用者を配慮した構造ではないと耳にし、現場を確認した。設計時から、公共施設全般におけるバリアフリーやユニバーサルデザインを考えた多様性のある施設の整備が必要であると思うが。

**小川** 駐車場1台の確保で、優しい公共施設を目指す対策として十分か。

**総務課長** 十分ということではなく、現状はそこを使っていただくような対策を講じていきたい。必要性があるならば、今後いろんな角度から検討協議し、対応していきたい。

**Q** 災害時、消防団員等の安全や体制等に問題はないか

**A** 今のところ問題はない

**小川** 東串良町地域防災計画の見直しが必要ではないか。

**総務課長** 防災会議を開催し必要な部分は改正する予定。

**小川** 災害時に最前線で活動する消防団員、避難所担当職員及び災害対策要員とその関係者の災害時の安全と管理対策、体制に問題はないか。

**町長** 消防団員を初め、職員を含めた災害対策要員の安全確保については、日頃の定期訓練や装備品の充実を図り、積極的に進めており、今のところ問題はないと考えている。

**Q** 校舎から体育館までの通路整備は

**A** 学校施設等長寿命化計画と併せて考えていく

**小川** 中学校の校舎から体育館に続く通路整備の必要性について尋ねる。

**町長** 教育委員会としても、特に雨の日は不便さを痛感していた。ただ、昨年度、業務委託した学校施設等長寿命化計画では、校舎やほかの補修工事の必要が指摘され、この指摘事項の改善工事を行うと莫大な財源が必要になる。今後財源を含め、計画的に進めていく中で、併せて考えるのが妥当と考える。

**小川** 中学校の体育館は、災害の種類にもよるが、一時避難所としても使用が検討される。雨天時に子どもたちの体育館使用や防災訓練時の受渡しの際、待機する保護者への配慮、一時避難所になった際の雨天時の校舎との往来など、整備することで得られる快適性や公益性も十分あることから、早急に検討してほしい。

**Q** 公共施設でインターネットが使える環境整備を

**A** 自宅に整備している人も多く、喫緊の課題ではない

**小川** 本町の公共施設等におけるWi-Fi環境の整備や自由に調べもの等ができるICT端末の設置を図る必要性はないか尋ねる。

**町長** 日常生活でWi-Fi環境を利用する人は、自宅にその環境を整えている方が多く、必要とされる方は多くないと考える。公共施設における環境の整備は、費用対効果が薄いのではないかと。端末、パソコン、タブレット等の設置は、若年層ではスマホなど各自所有し、高齢者層はその使い方が分からずに結局利用者がいないといったことにもなりかねないので、喫緊の課題ではないと考えている。

※その他の質問については  
会議録参照

# Q 国道448号の県予算の使用目的は

## A 今年中に測量設計等を実施



児玉 勇治 議員

**児玉** 令和3年度、県から国道448号線に2360万円が予算化されているが、使用目的を尋ねる。

**町長** 柏原の上通り歩道未整備区間約430メートルに、特定交通安全施設等整備事業を活用し、令和3年度中に測量設計、用地家屋調査を行う。令和4年度からは用地交渉、買収を行った後、工事を実施する予定とのことである。

**児玉** 執行部の努力もあり、国会議員、県会議員、そして知事も現地を視察され、予算化されたと思うが、住民の意



地元県議と県職員から事業説明を受けた

見が第一である。県に言われるままではなく、執行部が住民の意見を聞き、それが反映されるような体制を作り、地元業者の活用もお願いしたい。また、国道448号線の柏原下通りは、まだ半分しか整備がされておらず、両側が拡張されることで、住民は拡張に賛成している。今後とも継続審議として、柏原下通りの拡張を要望する。

### Q 災害ごみの仮置き場はどこになるのか

#### A 町有地を予定している

**児玉** 地震や津波で発生する災害ごみの処理計画策定が2020年度までに本県の39市町が、作成を終える見通しとのことだが、本町は策定が終了しているか。

**町長** 地震、災害、風水害、その他自然災害を対象とする東申良町災害廃棄物処理計画を今年3月に策定している。

**児玉** 津波、地震等により大規模な災害が発生した場合、仮置き場が必要になってくると思う。本町の災害廃棄物処理計画の取り組みの中で、どのような場所に燃えるごみと、燃えないごみの分別をして搬送するのか。計画があれば尋ねる。

**町長** 災害廃棄物は、膨大な量になることから、直接処理施設への搬入が困難と想定される。燃えるごみと、燃えないごみ等の分別区分を、処理業者と協議した上で、町有地を仮置き場として、利用す

る予定である。また、各家庭で発生した災害ごみは、仮置き場での混雑を回避するために、地区ごとに搬入日や時間を調整するなど、状況に応じて防災無線等を利用し、町民への協力をお願いしたい。

**児玉** 生活圏内に廃棄物があれば、一番困るのは住民であるため、処理業者の活用と町全体で、問題に取り組みることが重要である。他の市町村では、災害ごみを含む一般廃棄物の相互支援協定を結んでいるようだが、本町はどうか。

**町長** 平成19年に鹿兒島及び県内市町村間の災害時相互応援協定を締結している。平成30年には、県内市町村の鹿兒島県消防相互応援協定を、そして今年6月1日には、鹿兒島県産業資源循環協会と災害時における廃棄物等の協力に関する協定書を締結した。

**児玉** 地震・津波・台風等の自然災害が発生した場合、東日本大震災の教訓を生かし、町民の生活に支障がないように、災害ごみの処理をお願いしたい。



宮地 利雄 議員

# Q. 戸別受信機の一斉点検を A. 故障時に 点検や修理をしている

**宮地** 正確な気象情報と迅速な避難情報が求められる時期だが、豪雨や暴風の中では、屋外の防災無線は聞こえない場合もある。災害が起こる前に、防災無線の子機を一斉に点検を実施すべきではないか。

**町長** 防災行政無線戸別受信機の故障時の対応については、町の広報紙にて周知を図り、町民の方々から故障等の連絡があった場合は、職員が随時、点検や修理等を行っている。

併せて、まだ設置されていない方や本町へ転入された方へ戸別受信機の設置も案内しているが、音がうるさい等の理由で設置を希望されない方もいる。今年5月1日現在で防災行政無線戸別受信機の普及率は82%である。

これからの自然災害に備え、身を守るためのツールとして活用してもらえよう、今後も設置を推進したい。費用負担については、全て町の予算で対応している。

**Q** 給付型の奨学資金を支給できないか

**A** 国からの交付金があれば検討したい

**宮地** 本町出身の大学生などにコロナが収束するまでの間、給付型の奨学資金を支給できないか。

**町長** 昨年度、大学生及び専門学校生116人へ1人5万円ずつ総額580万円、高校生161人へ1人3万円ずつ、総額483万円の学業支援給付金を支給した。また、町民1人当たり4万円を3回に分けて給付し、コロナ関係で給付をする財源は今、持ち合わせていない。今後、国からのコロナに対する交付金があれば、その趣旨等を検討し考えたい。

**Q** コロナによる小売店等の影響は

**A** 売り上げが20%以上減少している

**宮地** 町内の小売店、飲食店への影響について、どの程

度把握して、また何らかの助成の考えはないか。

**町長** 4月の調査結果では、小売店では、宴会自粛等でコロナ前と比較して売上高が20%以上減少という調査結果であった。一方、飲食店でも20%以上減少している店舗もあり、非常に困っているとの調査結果であった。

直接的な助成措置ではないが、1万円で2万円分の商品券を4000セット発行する、商品券事業を経済対策として、実施する。小売店や飲食店の支援に必ずやつながるものと期待している。



経済対策に商品券事業を実施する

**Q** 申告受付時のコロナ対策は

**A** 国税局や厚労省の拡大防止資料を参考に実施

**宮地** 町民税の申告の問題だが、今年も本町は各集落で公民館などを使って申告作業を行っていた。コロナ禍の中で密を避けるために、どのようなやり方だったのか。また、申告者のプライバシーはどうだったのか。

**税務課長** 各集落での申告受付では、国税局の発表資料や厚生労働省の資料から新型コロナウイルス感染症の拡大防止のチェックリスト等を参考にし、申告者同士が密にならないよう実施した。

また、申告者のプライバシーにも配慮し、一定の間隔を取って申告受付をしていた。



# Q. 漁協関係者への コロナ支援は A. 具体策まで 協議できていない



牧原 完治 議員

**【牧原】** 昨年の所得申告でコロナ禍によりどのような職種に影響があったのか。

**【税務課長】** 令和2年中及び令和元年中の営業等所得、町内事業所217件の比較を行ったところ、前年より営業所得が増えた事業所は102件、減った事業所は115件となった。なお、住民税の課税所得には職種が存在しないため、職種ごとの内訳のデータは保有していない。

**【牧原】** 私が聞いたところでは、漁業者については魚が安値で被害を受けたとか。また魚の卸売業では、4件ほどだと思うが、非常に収益が落ちたということも聞いている。漁協、商工業、そういう方たちで被害を受けたというのは聞いていないか。

**【企画課長】** 今年4月に中小企業を対象に国から新型コロナウイルス感染症による売上げの影響についての調査依頼があった。この調査を商工会のほうに依頼をした。調査ができたのは、全ての会員の方ではないが、件数としては十数

件だったと思う。そこで聞き取りを行った結果、小売店、それから飲食店、全てのお店ではないが、売上げの20%以上の減少があったお店もあった。

**【牧原】** 漁協の魚の卸売業とか、漁協関係で所得に被害があれば何らかの対策が必要だと思う。そこで、コロナ禍で影響のあった方の調査ができれば、今後、町として何か対策ができないものか尋ねる。

**【農林水産課長】** 漁協関係の支援については、以前漁協組合のほうから漁協の手数料の助成の要望があった。しかし、ほかの団体、畜産や園芸でもあっても、その手数料の支援という部分については、1団体のみを支援することはできない。そのため、ほかの対策として一律支援ができないか町長とも協議をしたが、一概に飲食業等の不振ということ、コロナの影響があるかもしれないが、漁獲高の問題もあるため、そこは今後精査をする必要があるのかなと考えている。ちりめんなども販売

の低迷が続いているという話もあったため、そこについての町の物産館等もあるので、その物産館等でも販売ができないかと、漁協組合と協議を行った経緯もある。

まだ、どこまで支援ができるか具体的なところまで至っていない現状のため、今後そこを調査研究する必要があるかなと思う。併せて、大崎町ともそこは協議をする必要があると考えているため、今後また継続的な対策を取っていきたいと考えている。



魚が安値で収益が落ちた卸売業等に支援を

## 9月議会のお知らせ

9月議会は、10日の開会を予定しています。  
1階ロビーのテレビでも議会中継をご覧になれます。  
町政を知る良い機会ですので、役場へお越しの際は、ご覧ください。  
※本会議については、防災無線でお知らせします。





瀬戸山 譲一 議員

# Q. 議会と執行部は一丸となるべき

# A. 議論をつくして町を築きたい

**瀬戸山** 議会と執行部は両輪の関係を築き、町一丸となって方向性を見出すべきだと思う。町長はこのことについてどのような認識を持っているか尋ねる。

**町長** 執行部としては私の掲げるマニフェスト（公約）や費用対効果、町民の要望、事業を行うための必要経費などを検討し、議案をまとめ、議会に提出し、議会から可否を判断される。当然、様々な意見もあると理解しており、議員からの意見や町民の皆様の声を聞かせていただき議論を尽くしてより良い東串良を皆様と共に築いていきたいと考えている。

## 議会の足音

【報告者】

瀬戸山 譲一

Vol.6

このコーナーでは、議員個々が調査や研修等に参加した内容を報告するものです。

### 町村議会議員研修会

令和3年5月11日、鹿児島市民文化ホールにて、議員の政策能力を高めるために、鹿児島県町村議会議長会主催の研修会が開催された。

#### 講演①

##### テーマ

バイデン政権の東アジア外交と日米同盟と中国の攻勢にどう応じるか

##### 講師

外交ジャーナリスト・作家

(元NHK解説委員)

手嶋 龍一氏

講演の主旨はやはり今話題の『台湾問題』であった。

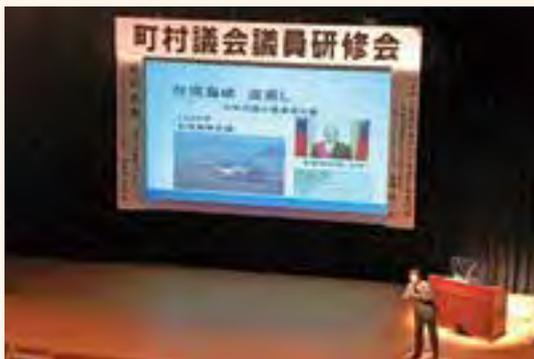
1996年にも、あわや人民解放軍の台湾侵攻という危機があったが故李登輝総統の敏腕外交で衝突が回避されたという。

しかし、あれから20数年。人民解放軍は確実に軍備増強を遂げ、念願の台湾侵攻に自信を覗

かせているのが現在の状況。

ここに合わせ今回誕生したアメリカのバイデン政権は中国に強硬姿勢を表明。中国の武力行使には武力行使を持って対応するということらしい。

手嶋氏はこのような紛争状態になると、日本が計り知れない経済損失や外交上のトラブルを招くことを危惧され『台湾問題』はすなわち『日本の問題である』と強調された。



台湾問題について話す手嶋氏

このような事態を回避するために日本は国連の中で存在感を示し、国連の中で平和外交を唱えていくべきだと締めくくられた。

#### 講演②

##### テーマ

夢の実現と努力は裏切らない

##### 講師

NPO法人ソフトボール・ドリーム理事長（オリンピック女子ソフトボールチームを金メダル獲得まで導いた監督）

宇津木 妙子氏

チーム結成当初は、やはり、負けの連続で悔しさと惨めさを味わっていた。その『悔しさ』を前向きに、役に立つツールとしてとらえていったそうだ。

また、負けた結果は他人への責めにせず『全て私の責任』として、選手たちと接してきたことも結束力を高めてきた一因であったのではなからうかとも言われた。

また近づく東京オリンピックに、あの有名な上野投手の近況も紹介され会場の雰囲気や和ませていた。



# 議会と 意見交換 しませんか

各種団体の皆さんから意見を広く聴いて、議会としての政策立案・提言等につなげようとするものです。

※各種団体とは、各振興会、老人クラブ、PTA、スポーツ少年団、生徒会、青年団、農業団体、漁協団体、畜産団体、民生委員、文化協会などです。

## 手続きは、簡単です！

- ①団体名（2人以上の参加）
- ②テーマ（意見交換したいこと・話したいこと）
- ③希望日時・場所

上記3つを議会事務局までご連絡ください！

議会事務局（直通）☎63-3132

### 応募する前に、ご確認ください

- **開催日時**: 議会の都合（定例会や臨時会、その他委員会等）により、希望日に開催できないことがあります。
- **場 所**: 役場や公共施設以外を希望される場合は、開催場所の予約を団体にお問い合わせすることもあります。
- **応募期日**: 開催希望日1か月前に連絡をお願いします。
- **そ の 他**: 具体的な実施方法等の詳細については、団体と打ち合わせを行い、調整していきます。

# 請願・陳情のしかたについて

町政についての要望や希望などを、請願書や陳情書として町議会にどなたでも提出することができます。

請願は、1人以上の紹介議員（署名又は記名押印）が必要ですが、陳情は紹介議員は必要ありません。

○年○月○日

東串良町議会  
議長 ○○○○ 様

（陳情者）住所  
氏名  
電話番号

（印）

件名 ○○○○○○についての陳情書

【趣旨】

.....

.....

.....

.....

.....

## 《作成について》

- ・左記は陳情書の様式例になります。
- ・請願書については、紹介議員の署名又は記名押印が必要です。また、件名「○○○○○についての陳情書」の陳情書の部分を請願書として作成してください。
- ・陳情者の住所を記載し、署名または記名押印してください。
- ・法人の場合は所在地とその名称を記載し、代表者が署名または記名押印してください。
- ・陳情者が複数の場合は、その代表を明記してください。
- ・陳情者の住所、氏名は一般に公開されます。
- ・陳情書は1件ごとにその趣旨を簡明に記載してください。また、必要によっては地図や写真等を添付してください。

## 《提出について》

- ・陳情書は議会事務局でいつでも（開庁日）受け付けています。原則、受付日以降に開会される定例会で取り扱われます。
- ・定例会は年4回（3月、6月、9月、12月）あります。

※ご不明な点は議会事務局へお問い合わせください。  
☎63-3132

## 写真を 差し上げています😊



議会だよりの表紙や取り上げられた記事の写真の中で「うちの子が載っていた」「記念に」という写真がありましたら、議会事務局へご連絡ください。

※掲載されているご本人、またはご家族に限ります。

☎63-3132

## みなさんからの意見

クイズの解答と一緒に寄せられた意見を紹介します。



中学校のプールが古く水泳の授業がなくなってしまったので新しくきれいにしてください。また、生徒校舎が古いのできれいにしてください。そして、体育館までの渡り廊下を作ってください。雨の日にびしょ濡れになってしまいます。

プレミアム商品券  
ありがとうございます!!



みなさんからいただいた意見は、今後、協議や調査を行い、町当局に提言や要望をしていきます。

# QUIZ!

正解者には  
抽選で  
図書カード進呈!  
ふるって  
ご応募ください!



東串良町の令和3年度  
一般会計当初予算(町で使うお金)は  
いくらだったでしょうか?

ヒント:議会だより149号を見てね

- ①約13億円
- ②約33億円
- ③約53億円

## 【応募方法】

- 郵便はがきに、次の事項を書いて議会事務局までお送りください。
    - ・クイズの答え
    - ・住所、氏名、年齢、電話番号
    - ・議会だよりの感想や、町政に対するご意見、議会へのご要望など(ひとことでもいいです。)
  - 1家族につき、1枚の応募とさせていただきます。
  - 正解者の中から抽選により、3人の方に図書カードをお送りします。
  - しめきりは、令和3年9月10日(金)です。(当日消印有効)
  - あて先  
〒893-1693 東串良町川西1543  
東串良町議会事務局
- ※なお、正解者は、本人が特定されない範囲内で掲載させていただきます。

## 議会だよりクイズ第15弾の答え

- 問題** 円山公園内に完成した「MARUMARINE」ですが施設名を考えたのはどこの児童でしょうか?
- ①池之原小学校の児童 ②柏原小学校の児童
- 答え** ②柏原小学校の児童
- 応募総数3通、正解者3人、正解者3人に図書カードを進呈しました。(池之原・6歳・男性)、(川東・10歳・男性)、(川東・14歳・男性)

# 議会だよりに投稿しませんか

## 例えば

1. この町に住んで感じること
  2. 議会を傍聴して(感想等)
  3. 将来の夢
  4. 東串良町の未来図(図画)
  5. 自慢のワンショット写真
  6. イラスト(自作に限る).....など
- 1~3の文字数については、500字以内をお願いします。なお、添削する場合があります。

## 【応募方法】

東串良町議会事務局まで郵送またはメールで応募してください。(持参可)  
なお、応募者は次の事項を必ず記入してください。

住所、氏名、年齢(学校名と学年)、電話番号、匿名希望者はペンネーム

【応募先】〒893-1693 東串良町川西1543番地 東串良町議会事務局  
メールアドレス: gikai@higashikushira.com

【しめきり】令和3年10月11日(月)必着

【注意】作品の返品はいたしません。

- 議会だより「東くしら」に採用された方には、図書カードをお送りします。

- 応募作品は、第151号(11月発行)で掲載する予定です。

投稿  
まって  
まーす!

このコーナーは、町内のあちろこちらの「ひろがり」や「つながり」を伝える目的で企画しました。名付けて『輪和話のひろば』です。

町民の皆さんに登場していただき、もっと議会だよりを身近に感じてほしいと思います。また、ご一報いただければ取材に伺います。よろしくお願ひします。



私も参加させてもらいました（右から3番目）



お互いに教え合い練習しています

## 古墳太鼓神武

古墳太鼓の始まりは、15年ほど前、当時の役員から「青年団で地域の活性化に活かせれば」と青年団に声を掛けたことがきっかけです。初めは「青年太鼓」という生涯学習講座として始まり、時間が経つにつれ、「青年太鼓」から「古墳太鼓 神武」と名前を変え、昨年文化団体として活動を続けています。「青年太鼓」の時から現在も太鼓を続けている村吉修さ

んは、「太鼓を始めたころは、経験者がいないこともあり、生涯学習を通じて、自分から太鼓を学びました。太鼓には、みんなで叩く楽しさがあり、吹奏楽とは違う音楽の楽しさがあります。」

太鼓を続ける理由として、太鼓の良さや楽しさ、チームをなくしたくないという思いがあるからです。』と話してくれました。

現在は、コロナ禍でイベント等がなく発表する機会が減る中、みんなで新しい曲を練習しています。毎週火曜日に総合センターで午後8時から10時まで練習しています。興味があしでもある方は、ぜひ練習を見学してみてください。

〜 ひとこと 〜

東串良町で力強く受け継がれる伝承太鼓。力強さの中に優しさやメンバーの人柄を感じる音色にしばらく時間が過ぎるのを忘れてしまいました。

（取材 小川 香織）

## 表紙の案内



表紙の写真は、7月11日に町民運動場で開催された、ルーピンソフトボール大会に出場していた東串良ソフトボールスポーツ少年団の選手です。この少年団は、池之原と柏原のチームが合同となり、3ヶ月前に結成されました。

大会当時は、7月30日に九州大会を控えており、キャプテンの岡本陸来さん（柏原小学校・5年）は「初めての場所なので、楽しんでプレーできたらと思っています。」と話してくれました。（取材日：7月11日）

## 編集後記

長い梅雨で、災害も心配されますが、広報広聴常任委員も新体制となりました。3年前は議会広報編集委員会に6人の委員がおり、私も今回委員に復活したのですが、以前と比較して、委員数が少ないことを実感しました。

前広報広聴常任委員の大変さを痛感しながら、頑張ろうと決心したところです。

コロナ禍で大変な中、町民

の皆様への期待に応えるため、新メンバーが一致団結して議会だより作成に取り組み、議会だよりを通して、議会の出来事を分かりやすく、発信していきたいらいいなと思っています。

今回の議会だよりは、委員が町民の皆さんからコメントをいただき、その内容を掲載しているところにも注目して読んでいただけたらと思っています。

（牧原 完治）